

4コママンガをつくろう  
セリフはめこみ例

1. I like quiet evenings...
2. Me too
3. You like quiet evenings, right?
4. YES!

アイデアを  
お待ちしております!

「Hiraku」では、英語・幼児教育の  
最新ニュースやトピックなど皆さまに  
役立つ情報をお届けいたします。

- ・最近気になっていること
- ・取り上げてほしい話題
- ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望を  
お待ちしております!

「Hiraku」編集部

TEL : 06-6135-0150

Mail : hiraku@kinderkids.ed.jp

未来をひらく 思いをつたえる

# Hirakû

17



Hirakû

2021年9月発行 Vol.17

次回 11月末  
発行予定

株式会社キンダーキッズ

TEL : 06-6135-0150

〒530-0033 大阪市北区池田町 3-1

ぶらら天満ビル 2F

www.kinderkids.com

キンダーキッズ プロデュース 初等部 2022年4月開校へ ひと & カルチャー

英語とわたしのミライ 4 Grad Chat オンラインレッスンがバージョンアップ!

Heart to Heart 4コママンガをつくろう



## キンダーキッズ プロデュース 初等部 2022年4月開校へ



キンダーキッズ 代表 兼  
インフィニティ国際学院  
初等部 理事長  
中山 貴美子

2019年に高等学校として開校したインフィニティ国際学院。2022年4月、初等部・中等部を開校し、いよいよ幼小中高一貫したグローバル教育が実現へ。

初等部はキンダーキッズが運営いたします！

### 世界中どこにいても幸せに生きられる

約20年前、わが子を「日本人としてのアイデンティティをもったバイリンガルに育てたい」と、インターナショナルスクールや幼児英会話教室を求めましたが、納得できるスクールは見つかりませんでした。そこで、「無いなら作ろう！」と今あるキンダーキッズを立ち上げました。3人の子どもたちは当園を卒業後、それぞれ、公立と私立の小学校へ進学しました。子どもたちの学校生活を見守る中、日本の教育に対する疑問が強くなっていきました。「なぜ、学校の勉強だけで受験できる学力がつかないのか」「テストのための勉強は社会に出て役に立つのか」「人間にしかできない能力をもっと伸ばしてあげられないか」「社会に出て役に立つ学びが得られる学校はないのか…」と。そこで、キンダーキッズの設立と同じく「無いなら作ろう！」と、新しい学校をつくる

決心をしました。

私たちがつくるのは、これからの時代、世界で通用する日本人として成長できる学校です。初等部では、「世界中どこにいても幸せに生きられる」の理念を掲げ、8つの教育プログラムを軸に取り組んでまいります。

### ユニークな教育プログラム

- 1 英日中のマルチリンガル教育
- 2 無学年能力別の個別型、グループ型クラス編成
- 3 教科担任制とチューターによるサポート体制
- 4 プロジェクト型学習
- 5 読書推奨プログラム (多読・速読・英日中読解)
- 6 旅をしながら学ぶ歴史・地理・社会
- 7 ICTを活用した授業
- 8 お金の教育

### 無学年能力別とは

授業では、個別型とグループ型の学習のメリットをそれぞれ活かし併用していきます。基礎学習において、本人が得意な科目は、学年のカリキュラムに縛られることなくどんどん進めます。また、苦手科目は、チューターサポートのもと、個人のペースで理解できるまで学ぶ「最適化学習」で学力向上を図ります。これらが個別型の学習です。

一方、グループ型は、異学年で形成します。上級生が下級生に教え、下級生と上級生混合で同じプロジェクトに取り組むなど、「学び合い」がねらいです。リーダーシップ形成や自己有用感を育むことにつながり、同学年の生徒のみで学ぶよりも習熟が加速します。

### 個の可能性を無限に

当校では、公立小学校で習う6年間の基礎学習を2年程度で終えることを目標にします。つくり出した時間は、個別に最適化した学習に充てることができ、探究学習やプログラミング、サイエンス、中学受験対策といった学習目標・計画を個々で立てることになります。一人ひとりの能力や適性に寄り添うことにより、子どもたちはそれぞれの目標に向かい、6年間で有意義に過ごすことができるでしょう。

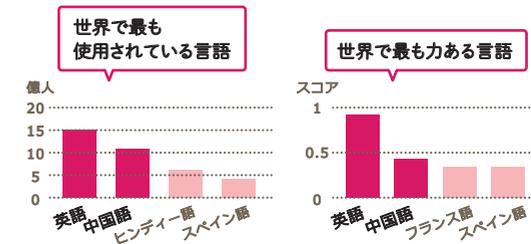
世の中が急速に変化する時代。インフィニティ国際学院 初等部では、子どもたちが時代に取り残されることのないよう、必要な教育の仕組みを考え、プログラムを策定しました。いま日本にある、一般的な小学校教育のかたちには捉われないこと、将来、子どもたちが自由自在に未来を創造していくことができる真の教育を目指し、取り組んでまいります。

## Feature Story

### 世界水準の語学力を

当校に入学する子どもたちは、語学習得の臨界期をプリスクールで過ごしてきています。このまま日本で生活しながら、英語はイギリスの小学校卒業レベルまで引き上げます。加えて、これからの6年間で中国語も学び、世界水準の語学習得を目指します。

出典: Statista



### 実践で学ぶということ

47都道府県を旅しながら、歴史や地理、社会などの知識と知見を結びつけ、複眼的な思考力、判断力を育む「探求学習」を展開。また、通貨を作って学内で流通させ、実体験を通して収支計算やマーケティングが学べる「お金の教育」も行います。



### 2021年度一般出願・入試C日程

出願期間：2021年10月27日（水）9:00～  
10月28日（木）17:00

試験日：2021年11月19日（金）

対象：2022年3月プリスクール卒業  
見込み園児、または  
プリスクール卒園生

最新情報は  
こちら！





005

## Tom Billson

イギリス・ノッティンガム出身

統括本部 関東エリアマネージャー

### キンダーキッズのポスターボーイ

右の写真に見覚えのある方はいますか？10年以上前のまだスリムだったころの私が写っています！この頃からしばらくの間、キンダーキッズの宣材写真としてよく使われていました。駅構内の看板やチラシ、ウェブのパナーなどさまざまな場所でみなさんに見つけていただき、ついたあだ名が“ポスターボーイ”です。

写真撮影は“やらせ”ではなく、ふだんのレッスンにカメラマンが潜り込んでいて、私たちが気づかぬうちに撮影されていました。広告でじぶんを見つけてビックリしたことを覚えています！

### 英国の家庭料理に美味あり！

イギリスに訪れる観光客は、外食メニューに多いフィッシュ&チップスやローストビーフなどをレストランでよく召し上がっています。しかし、イギリスの本当においしいものは家庭にあると私は思っています。

例えば、ノッティンガムで開発され英国中で人気になった“HPソース”。ペーコンや目玉焼きにかけ、シチューやカレーの隠し味にもまた良しです。日本では少し値が張りますが、ネットで購入できます。

何世紀にもわたり、各家庭で愛され続けている“ミンスパイ”は私の一番のお気に入り。ドライフルーツの甘みにスパイシーな風味が効いて、あっさり目でクセになる味です。みなさんのご家庭でもぜひトライしてみてください！



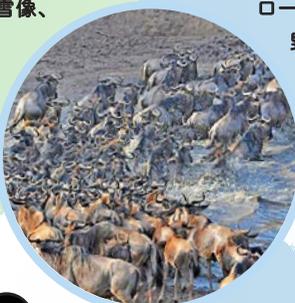
### 未知なるものに掻き立てられる冒険心

子どもの頃から海外で生活することに憧れていました。慣れない環境で、苦勞を乗り越えて得られる感動は格別です。じぶんの目で見て初めて知る文化や、聞こえてくる外国語は新鮮で、未知の世界に踏み込んだときの高揚感はたまりません。

国に歴史ありで、発展してきた技術・文化が色濃く感じる国にとっても惹かれます。日本という国もその一つでした。楽しい思い出の場所は北海道・札幌です。美しい自然の中を駆け抜けるドライブやウィンタースポーツ、何時見ても圧倒される雪まつりの雪像、北海道の恵みを感じる食品の数々。お土産に、ロイズのポテトチップチョコレートを買うのが定番です！



Mince Pie



Introduce my country!

QRコードからYouTubeで紹介アクセスします(2021年9月時)



006

## Grace Muchendu

ケニア共和国・ティカ出身

統括本部 エデュケーション課

### 異文化への理解をととして

大学では、心理学を専攻する中で日本語クラスを履修。とりわけ、日本の独特な文化に関心を抱いていました。日本人教授から教わった日本の子どもたちのことや、ケニアと日本で当たり前がちがう点など、非常に興味深く、卒業後ついに渡日。それから10年以上経ったいま、育った環境も文化も習慣も異なる人たちと一丸となり、子どもたちの笑顔のために素晴らしいチームを目指せることを心から嬉しく思っています。

### わたしが生まれ育った国

私は、東アフリカにあるケニアのティカという地域で育ちました。広大なバイナツプル畑やコーヒー農園があり、かくれんぼにもってこいなど。当時は、まだ小さく静かな田舎街でした。

ケニアでは、家族や友人たちとサファリに出かけた記憶がたくさんあります。果てしなく広がるサバンナで、大自然に囲まれる気持ちよさ。大草原を駆け巡り、ライオンやバッファ

ロー、ゾウ、ヒョウ、サイなどさまざまな野生動物と出会う感動は今も心に残っています。とくにヌーの大移動の光景は圧巻で、巨大な群れを成し力強く生きる姿は動物園では味わうことのできない驚きや発見があり私の大好きなシーンです。



Mukimo

されている各レシピ動画に点)



### 「No Human Is Limited」

「No human is limited(私たちに限界はない)」。これは、ケニア出身のマラソンランナーの言葉です。世界記録を保持するオリンピック2020の金メダリスト。彼は偉業とともに数々の名言を残しています。彼がマラソンを通じて、ベストを尽くそう！と思えるやる気や励ましを私たちに届けてくれるように、私も子どもたちへ「思いついたことは何でもやってみよう！」というチャレンジ精神を伝えていきたいと思っています。

### 自国のソウルフード「Mukimo」

帰省すると、決まって祖母も母も作ってくれた「ムキモ」。また私も母親になり、お祝いや食事会などで作り、みんなでいただくこの料理が大好きです。使用食材は、じゃがいも、南瓜の葉、グリーンピース、コーン。皮をむいたじゃがいもを先に茹で、南瓜の葉(ほうれん草でも◎)、グリーンピース、コーンを投入。火が通ったらお湯を捨ててマッシュします。バターもつぶして混ぜ込み、塩コショウで味を整えたら出来上がりです。スパイシーなビーフシチューや野菜炒めと一緒に召し上がってみてください！



## Interview

# 英語とわたしの ミライ

4

キンダーキッズ堺校の卒園生で、現在、高校3年生のN.Fさん。幼少期から、キンダーキッズの先生になりたいという夢があります。ご自身の進路を考えるうえで、この夏、グラッドクラブのサマーイベントにて職業体験をされました！

### Grad Club で働いてみた！

# ボランティア # 職業体験

ちょうどグラッドクラブでボランティアスタッフの募集があり、キャンプやミュージアムへ行くイベントに同行しました。グループリーダーという役割をいただき、英語のみで子どもたちを上手くまとめて引っ張っていけるか初日は不安でしたが、すでに参加経験のある大学生スタッフが親切に指示を出してくださり、とても動きやすかったです。初めての参加で、どんな雰囲気ของกลุ่มか想像もつかず、子どもたちに受け入れてもらえるか、英語で何を話そうか、そんな心配もありました。ドキドキしていましたが、子どもたちは、ほかのスタッフと同じように私のことも頼りにしてくれ、それが活力になって緊張もすぐにほどけました。とてもいい経験ができた満足しています。今度参加するときは、子どもたちがもっと英語を話そうと思えるように意識して声をかけていきたいです。

クリスマスパーティやキャンプなど楽しかった思い出を今でも覚えているそう。

地元の小・中学校を卒業したNさん。学校で英語の授業はあるが、インプットする勉強が多く、いざ話そうとなると話せない人が多かったそう。Nさんは、中学2年生までグラッドクラブで英語を続け英語の好成績維持はもちろんアウトプット力も磨かれていました。

グラッドクラブのスタッフとして参加  
自然体験ミュージアムにて



大学に進学して幼児教育を学び  
キンダーキッズの  
バイリンガル保育士になりたい



これまでのボランティア活動を通じ、Nさんは、より真剣にモノゴトについて考えられるようになったと言います。問題の現状や原因、問題から予測されること、さまざまな環境や人々への影響など、実践の中でモノゴトを多角的に考える訓練に。

### 英語+αのチカラ

高校1年生のとき、YMCA主催のプログラム「Global Youth Conference」に参加しました。世界各国から同年代の人たちが集まる国際色豊かなイベントです。互いの文化交流に始まり、世界共通目標のSDGsにおいて課題意識をもち、意見交換をしながら学びを深めました。これを機に、有志メンバーでボランティアグループ(ICS: Impact Citizens for SDGs)を立ち上げました。SDGsへの理解が広がる日めくりカレンダーを企画・制作し、近隣の中学校へ配布。さらに大勢の方にSDGsを伝えるため、大阪・梅田の丸善ジュンク堂書店で特設コーナーを設置し、じぶんたちで店頭イベントも実施しました。何もかもが初めての私たちにとって、アクションの一つひとつが勉強でした。失敗したら、どんなことが問題かを話し合い工夫し、ときに衝突しながらもみんなで成長していると感じました。苦勞の甲斐あって、2019年度から参加した西日本最大級の国際協力・交流イベント「One World Festival」のコンテストで、2020年度に優秀賞に選ばれ、大きな達成感を味わうことができました。私自身の一番の収穫は、一人ひとりの意見を大切に耳を傾け、改善策を導き出す力が身についたことです。

高校生と思えないしっかりとしたアシスト。ほかのスタッフに交じり一人前の役目を果たしてくれました！

### 全国初と言われた国際高校の魅力

私が通っている高校は、全国初の公設民営による中高一貫教育校として2年前に開校しました。入学当時は先輩も後輩もおらず、私たちが主体となり、まっさらな校史の1ページ目をつくれることにすぐワクワクしていました。本校を志望した理由は、国際バカロレア資格が取得できる認定校だったこと。英語での数学や生物、化学の授業は難しいですが、質問をすれば分かりやすく説明してもらえるのでやりがいがあります。学校生活は他校より自由度が高く、開放的です。毛染めやメイク、ピアス、ネイルも自由なのです。安全、人権、いじめに関する基本原則があり、そのほかの細かいルールは私たち生徒の意見が反映されていきます。ディスカッションの時間が豊富にあり、じぶんの意見をもち、周りの意見を聞いて一つの答えを導き出す場面が多いのは1期生の特権でもあったと思います。そうした環境下で、学校に行く目的や一緒に勉強する相手の気持ちを考えて、自発的に行動しているじぶんに気づきました。1期生としての誇りを持って学んでいます！

Hirakū

高校では、「チームの先導を切れる」「切り替えが早い」といったリーダーシップの素質を評価されているNさん。夢に向かって着実に歩み成長されていました。これからも、社会進出に向けて精一杯、応援させていただきます！



時代にフィット

オンラインレッスンがバージョンアップ!



# GradChat

さまざまな教育現場で、急速にオンラインレッスンの需要が高まっている昨今。Grad Clubのオンラインレッスン「グラッドチャット」でも、サービスの拡充を早急に進めてまいりました。出かけづらくなったいまこそオンライン。世界各国出身の講師陣が迎える「グラッドチャット」で、人種や文化、地域を超え、楽しく英語のアウトプット力を伸ばそう!



オンラインがもっと楽しく、もっと便利に!

Contact us ☒ info@grad-club.com



### マンツーマンレッスンが登場

個人のスキルや知識、理解度に合わせて進みます。目的に合わせてレッスン内容をオーダーでき、ポイントを絞った授業で、苦手な部分も効率的に克服できます!



### Grad Chat 初のオンラインイベントを開催

英語学習のモチベーションアップになる、いつもとちがったレッスン。ゲーム形式でドキドキワクワク。複数人で集まり楽しく学びます!



### レッスンの追加購入が可能に

「マンツーマン」と「グループ」レッスンのどちらでも手軽に追加受講できるようになりました!



### 月～土曜日まで、全学年が受講可能に

1週間のうち6日から、ご都合のよい日時を全学年の生徒に選んでいただけるようになりました。受講の予約・変更も、サイトにて24時間いつでも可能に!



### ビデオ通話のソフトウェアを全面的に見直し

より簡単な操作と安定した通信環境にバージョンアップ



### クレジットカード決済を導入

## 利用者の声

コロナもあり、通学せずにレッスンが受けられるのは一番のメリットです。時間も有意義に使えます。思春期になって誰とも話すことに難しさを感じる時期も、本人の希望する先生と楽しく話しています。英語力を維持しつつ、さらなる上達も目指せ、一石二鳥どころか三鳥、四鳥にもなる習いごとです。テクニカルサポートが設置されているので、パソコンの不具合があっても安心で、とても助かります。



GradChat

「グラッドチャット」  
サイトはこちら!



grad-chat.net/guide

# The Fantastic Quiz Show!



### 挑戦者 I.O くん (奈良登美ヶ丘校 G2 生)

\*お母さまに撮影・お話をいただきました インタビュー★

こうしたイベント参加は初めてで、当日を楽しみにしつつ意気込んでいました。ふだんのオンラインレッスンとは一味違った英語の勉強ができて良かったです。グラッドチャットでは、元クラスメイトと再会できることもあれば初対面同士もあり、笑い声が聞こえてくるほど楽しく受講しています。



### 今後も特別イベントをお楽しみに★

夏休みシーズンも外出制限がつづく状況の中、英語で遊べて学べ、みんなで盛り上がり楽しんでる時間をつくりたいというスタッフの思いでイベント開催に至りました。オンライン参加がまだのお友だちも、各地のグラッドメンバーや外国人講師と交流できるオンラインレッスンと一緒に学ぼう!

今年の夏休み期間、オンラインのできるイベントを初めて開催しました! クイズ形式で答え、得点を競い合う「The Fantastic Quiz Show!」です。集った挑戦者の中から、司会の先生が順に指名。挑戦者は、画面に表示されたクイズ問題を音読し、4つの選択肢から正しいと思う答えを選びます。もしも知らない単語があれば、先生が読み方や意味を説明してくれます。選択肢には知っておくための英単語が押さえてあり、学び要素も◎ また出題トピックは、サイエンスや文化、話題のオリンピックなどから幅広く用意し、知的好奇心を刺激するよう、ウィットに富む構成を目指しました!



Grad Chat 専属講師 Maiko Yamane

# Heart to Heart

次々とやってくる難題に対し、どこまでのことができるかー。  
 問題解決はいつも、心に響くコミュニケーションが前進へつなげます。  
 保護者さまとスタッフの本当の想いが交差する  
 キンダーキッズ エピソード。

Introduction

## episode 02

関東の  
本部

相関図

as of 2021

次号でエピソードをお届けする前に、  
 これから話を聞く彼らのポジションを  
 かんたんにご紹介します。  
 彼らは関東統括本部のキーパーソン。  
 新型コロナの状況に応じて変化する  
 課題もさることながら、地域性や環境、  
 規模の異なるスクールをいかにしてより  
 良くするか、彼らの議論は尽きません。  
 関東統括本部の顔ぶれを一挙ご紹介!



関西エリアの各スクールにて  
 クラス担任、リーダー職の経験  
 をもつ。10年以上にわたり、  
 ほかのスタッフとともにキンダー  
 キッズのレッスンを磨き上げて  
 きた知見を活かし、いまでは  
 関東エリアの教育開発から  
 運営まで、けん引する存在に。  
 Tom Billson



小泉 紗羅

関東エリアのカバーティーチャーを経て  
 横浜校の保育現場にてキャリアを重ねる。  
 現在は、同校の運営にも注力しつつ、関東  
 エリア全体を横断し、保育内容の充実を  
 目指している。

Shinagawa ●  
 Tama Plaza ● Tokyo Honko ●  
 Yokohama ●



飯島 なつこ

品川校と東京本校にて、クラス担任やオペ  
 レーションマネージャーなどのさまざまな役割、  
 立場を経験。本部では、それらの集大成を  
 土台に関東GradClubの主幹もなす。



育児  
休暇中

Mark Palcsak



Hungry Hippo

Juggling Jellyfish

## 4コママンガをつくろう

By PHONICS GARDEN

フォニックスの個性豊かな仲間たちの魅力が詰まった4コママンガ。  
 今回は、食いしん坊のハングリー・ヒッポくんと、幼くて無垢なジャグリング・ジェリー  
 フィッシュくん。そして、しっかり者のお兄さんジッピー・ゼブラくんの登場です。  
 下の4つのセリフから選んでマンガを完成させよう!



Zippy Zebra

『 ~,right? : ~だよね? 』



1

2



3

4

"You like quiet evenings, right?"

"I like quiet evenings..."

"Me too"

"YES!" セリフはめこみ例は裏表紙へ